

2017年9月27日(水)山形新聞に掲載！！

JR陸羽西線沿線 活性化へ意見交換

戸沢、広域観光テーマ

JR陸羽西線沿線の活性化に向けた関係団体による意見交換会が26日、戸沢村若者センターで開かれ、広域観光連携についての方策や課題を共有した。



陸羽西線沿線の活性化に向け、関係団体がアイデアを出し合った

＝戸沢村若者センター

戸沢村と庄内町の有志でつくる「最上川・陸羽西線活性化委員会（高橋茂会長）」を中心に、「NPO法人酒田港女みなと会議（伊藤美代子理事長）」や県、村などから8人が出席した。酒田に寄港する大型クルーズ船の乗客誘致や、陸羽西線の活用を中心に議論し、「観光資源はあるが、情報発信がうまくいっていない」「列車から降りた後の二次交通が課題」「観光地を効率よく回ってもらうためのルートマップがほしい」といった意見が出た。同委員会のメンバーで、NPO法人元氣・まちネット（東京都）の矢口正武代表理事は「地域連携の重要性を強く感じた。全ての関係団体で同じ方向を見ながら活動していきたい」と話した。